

## インド・マックス生命とMFS社における株式の交換および一部売却について

MS&ADインシュアランス グループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之）は、本日、インドの持分法適用会社である Max Life Insurance Company Limited（以下「マックス生命」）に対して保有する株式25.22%のうち19.98%をマックス生命の親会社である Max Financial Services Limited（以下「MFS社」）の新株21.43%と交換し、残りの5.24%をMFS社に売却することに、MFS社との間で基本合意しました。なお、本取引は、関連当局等の必要な認可取得後に実施します。

当社は、MFS社を持分法適用会社にするとともに、同社へ取締役を派遣し、引き続き、マックス生命の経営に関与していきます。

三井住友海上は、今後もアジア地域の事業基盤を強化し、海外事業の持続的な発展を目指します。

### 1. 背景と目的

当社は、2012年6月、インド生命保険市場の拡大を目的としてマックス生命に出資し、同社は順調に業績を拡大してきました。一方、マックス生命は非上場会社であるため、同社の持株会社で上場企業であるMFS社への出資に切り替えることとしたものです。当社は、マックス生命とともにMFS社の取締役会、委員会への出席を通じて両社の事業拡大を図るとともに、インドにおける保険の普及と経済発展に寄与していきます。

### 2. マックス生命およびMFS社の概要

#### 【マックス生命の概要】

設立	2000年	本社所在地	インド共和国・グルグラム
代表者	Prashant Tripathy		
主な事業内容	生命保険事業		
直近業績 (2019年3月期)	総資産	6,359億ルピー（約9,984億円）	
	純資産	276億ルピー（約433億円）	
	グロス保険料	1,458億ルピー（約2,289億円）	
	当期純利益	56億ルピー（約88億円）	

※1ルピー=1.57円による換算値

#### 【MFS社の概要】

設立	1982年	本社所在地	インド共和国・ニューデリー
代表者	Mohit Talwar		
主な事業内容	マックス生命を傘下に収める保険持株会社		
直近業績 (2019年3月期)	総資産	6,721億ルピー（約10,552億円）	
	純資産	283億ルピー（約444億円）	
	総収入	1,950億ルピー（約3,061億円）	
	当期純利益	42億ルピー（約66億円）	

※1ルピー=1.57円による換算値

以上